

田沼意次侯が治めた城下町 牧之原市

## 「第2回 田沼意次侯イメージ調査」の結果について

「田沼意次」ってどんな人？市民・世間のイメージは？

静岡県牧之原市は、遠州相良藩主としてこの地を治めた江戸幕府老中・田沼意次侯のイメージアップを図るとともに、田沼ゆかりの地であることを全国に発信する「田沼再興」戦略の取組として、意次侯の功績や人間像など、市民や世間の持つイメージを明らかにするため、「第2回 田沼意次侯イメージ調査」を実施しました。

依然、田沼意次侯といえば「賄賂」をイメージする人の割合が多いですが、第1回調査に比べると減少しました。

第1回調査では、高い知名度を誇るものの、取り組んだ政策や功績はあまり知られていませんでしたが、第2回調査では「わからない」・「知らない」と回答する人の割合が減少しました。

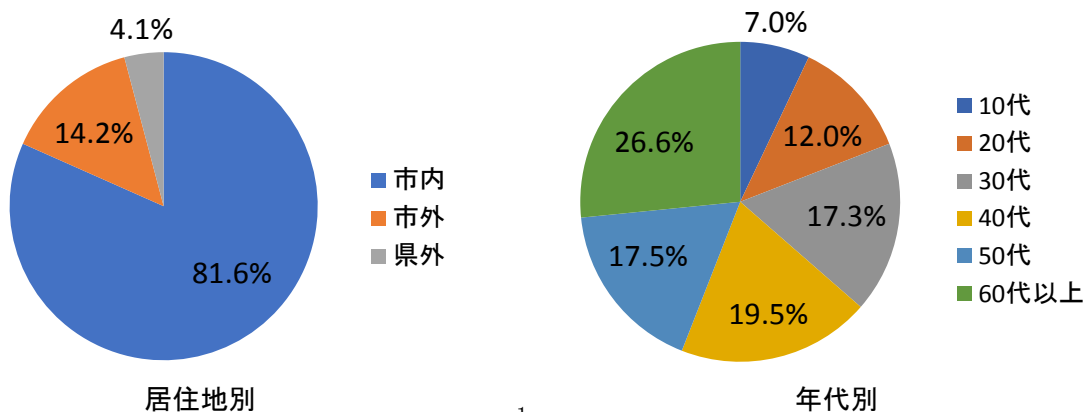
新たに「田沼意次侯のことをどう思うか」の質問を設けたところ、良い印象が悪い印象を大きく上回り、イメージアップに向けた取組の効果が表れているものと思われます。

今後、田沼意次侯をPRする方法として、もっとも多く希望のあったものは、第1回調査に引き続いて「ドラマ化」でした。

### 「第2回 田沼意次侯イメージ調査」の概要

2019年の意次侯生誕300年を契機として、今回が2回目の調査であり、意次侯のイメージや好感度、ゆかりのまち牧之原市との関係性の認知について経年変化を把握するため、今後の意次侯の顕彰活動や全国発信に役立てることを目的に継続調査を行っていきます。

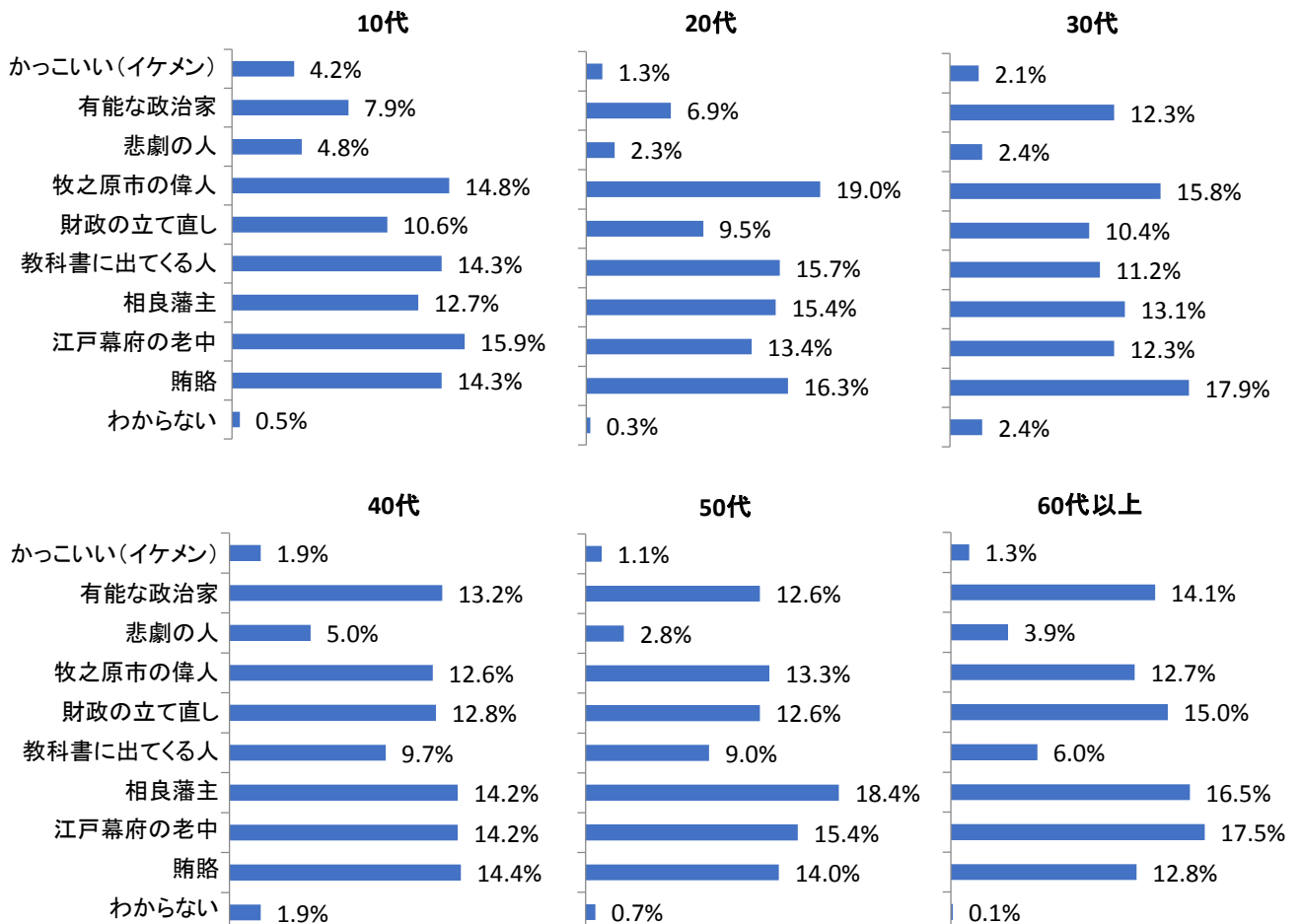
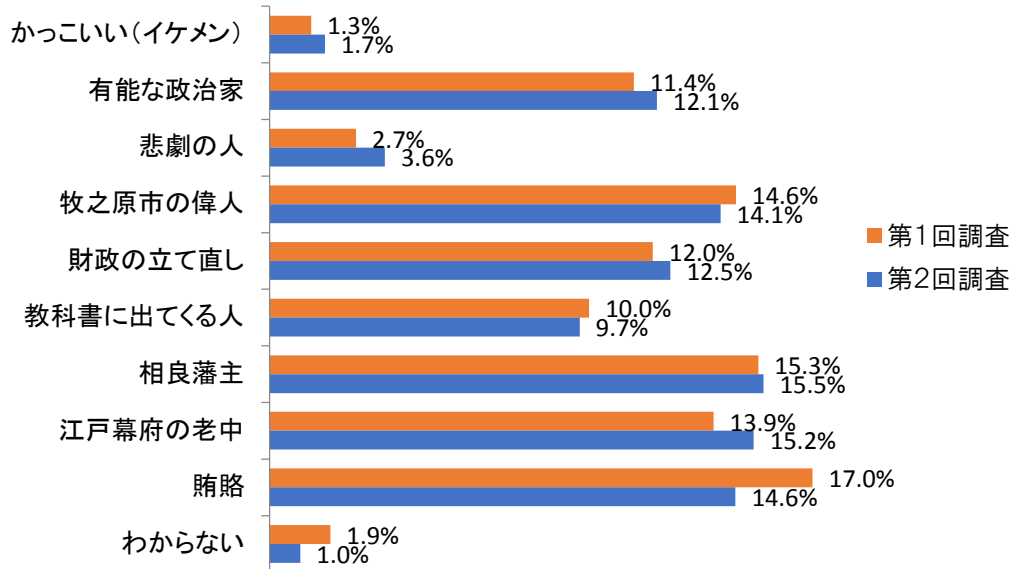
- 調査企画：牧之原市
- 調査対象：年齢・性別・居住地は不問
- 回答者数：681人
- 調査期間：2021年7月5日～8月5日
- 調査方法：市公式LINEアカウントを活用したアンケート調査
- 主な調査項目：意次侯のイメージや好感度、功績への認識、牧之原市との関係性



## 調査結果

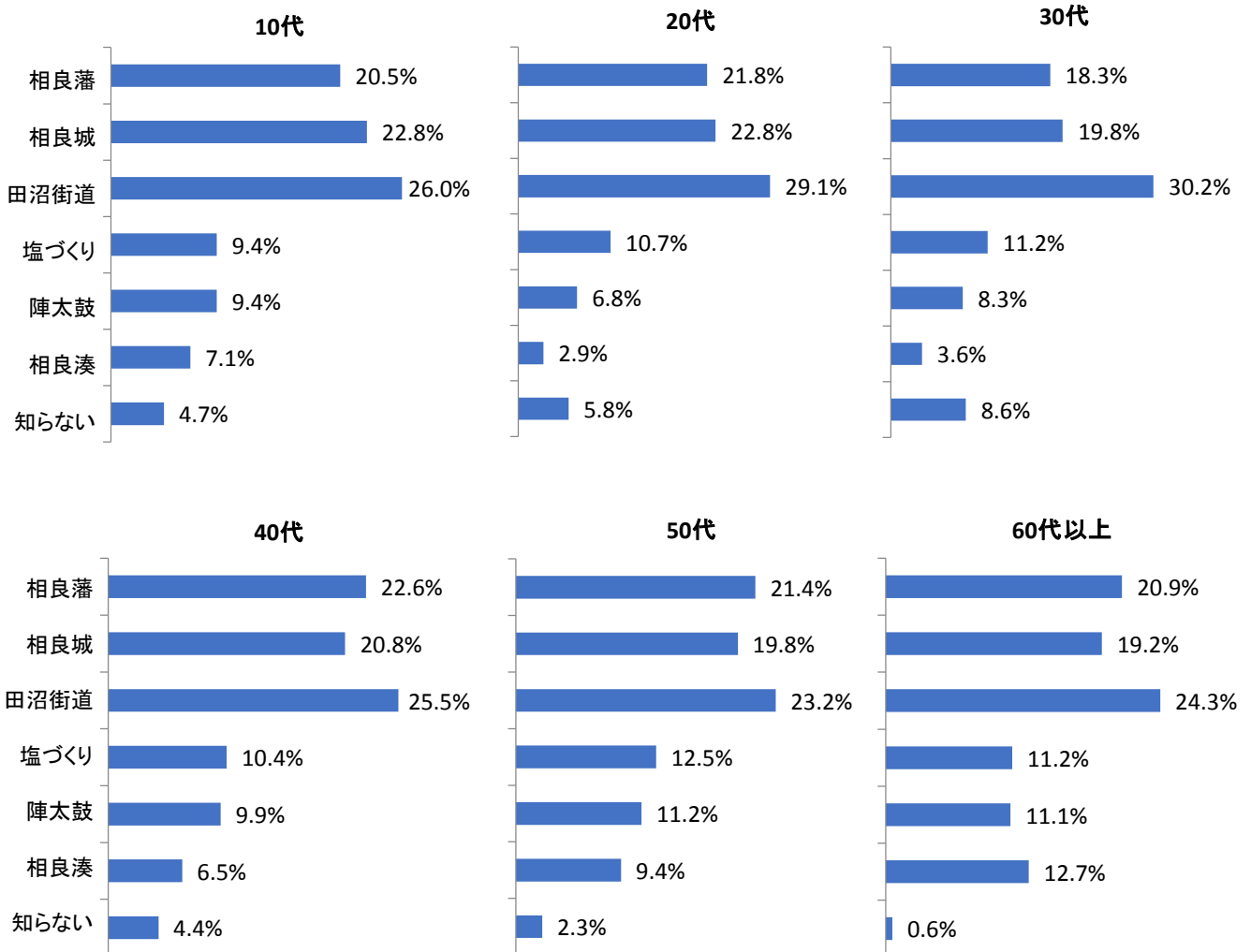
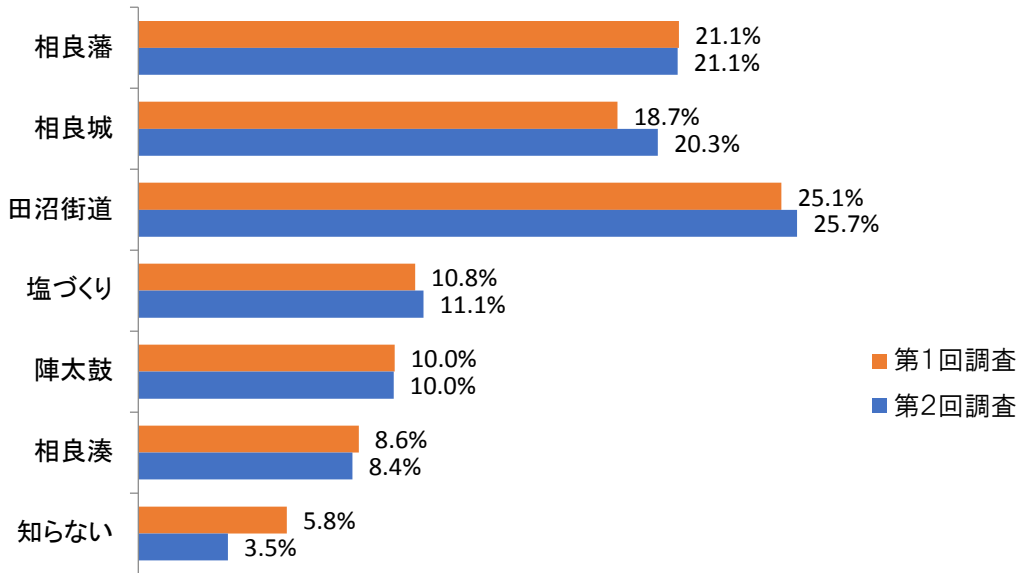
「田沼意次」で思い浮かべるもの（複数回答）

- ・「江戸幕府の老中」だと回答した人の割合が前回に比べ 1.3%増加しました。
- ・「賄賂」だと回答した人の割合が前回比▲2.4%で減少し、第1回調査ではもっとも回答率が高かったが、3番目の数値となりました。



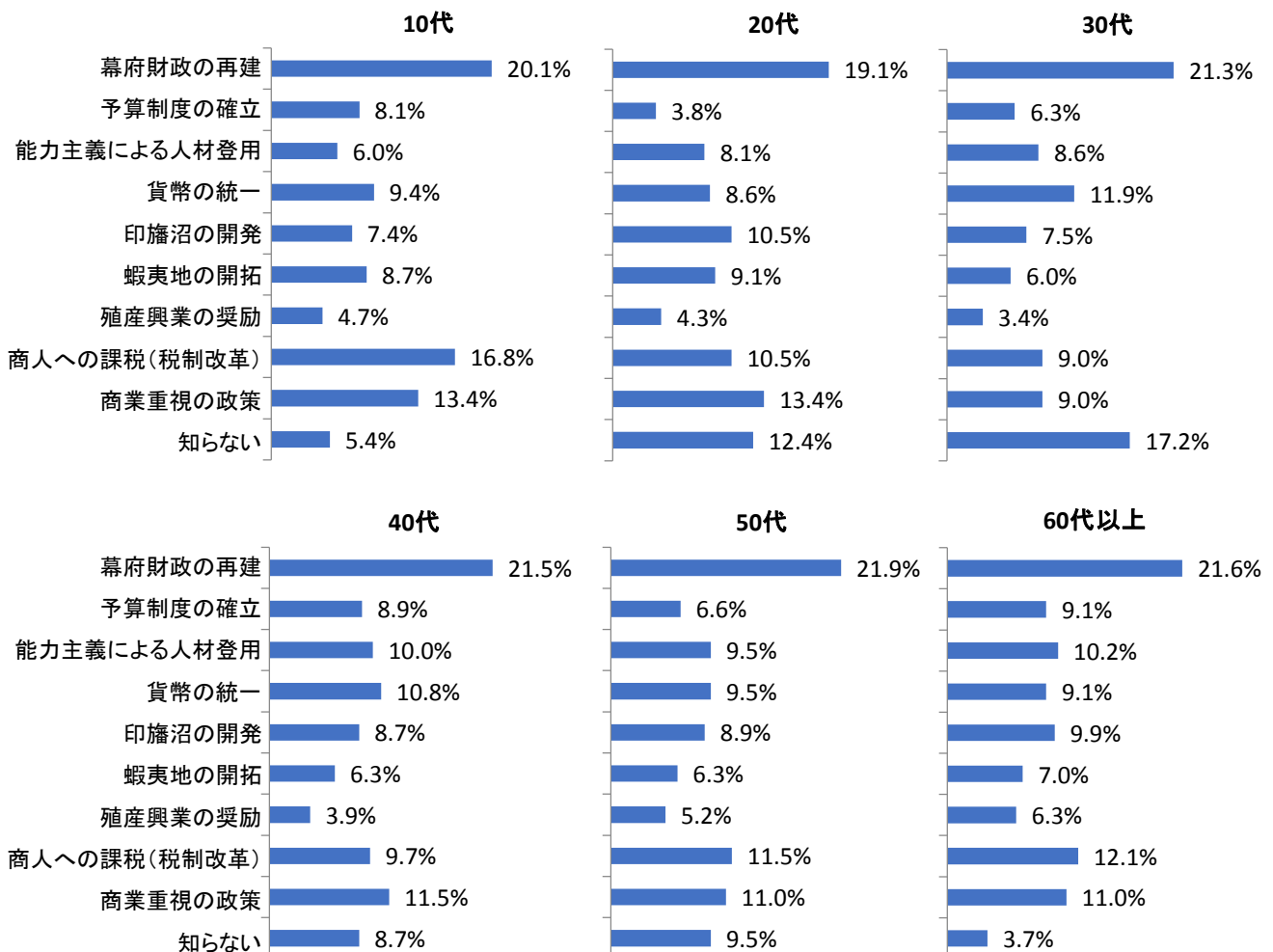
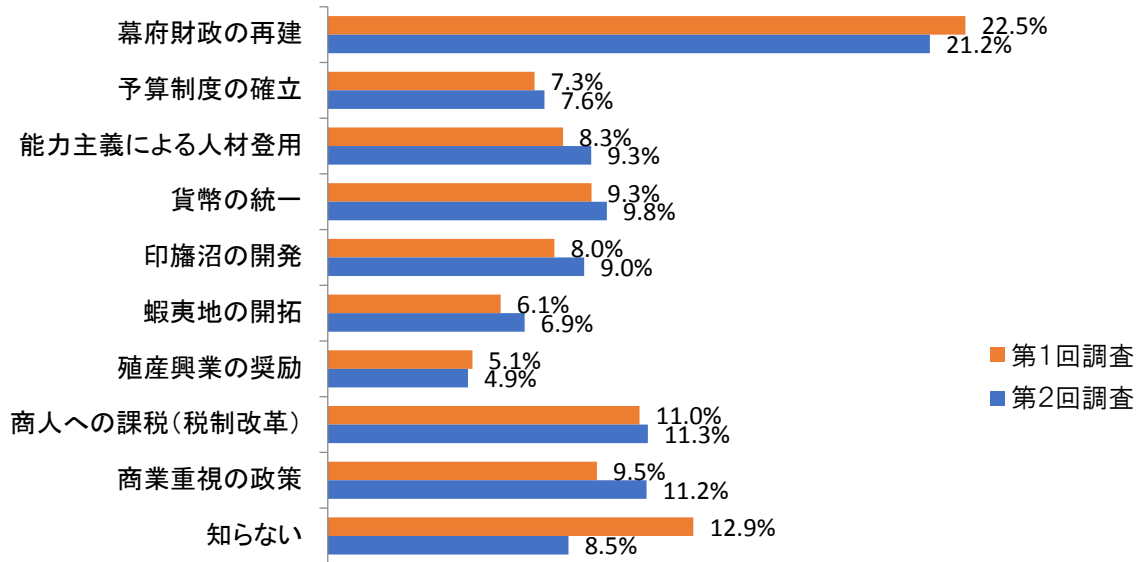
牧之原市と「田沼意次」の関係について知っているもの（複数回答）

- 「相良城」だと回答した人の割合が前回に比べ 1.6%増加しました。
- 「知らない」と回答した人の割合が前回比▲2.3%で減少しました。



「田沼意次」が取り組んだことで知っているもの（複数回答）

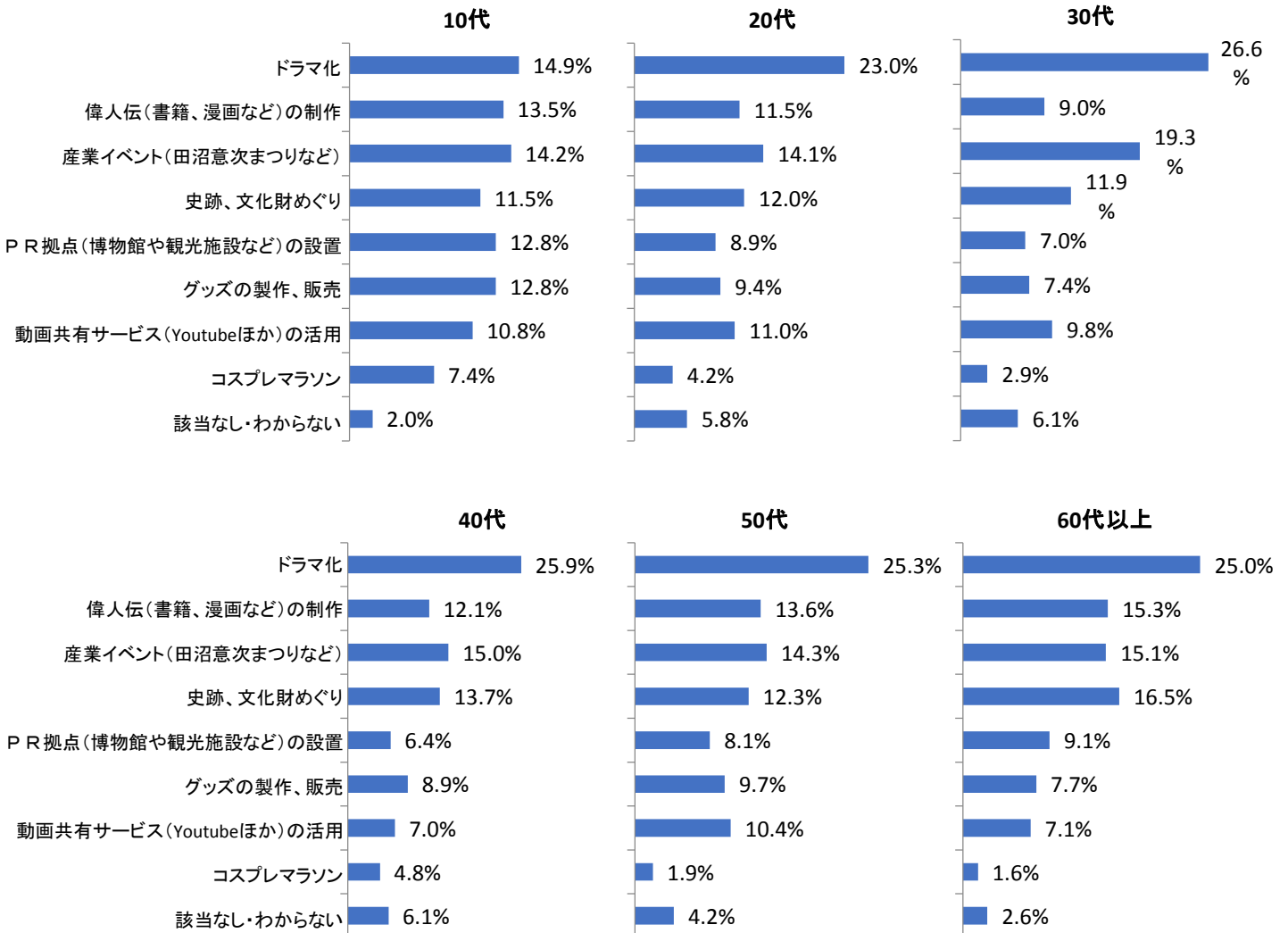
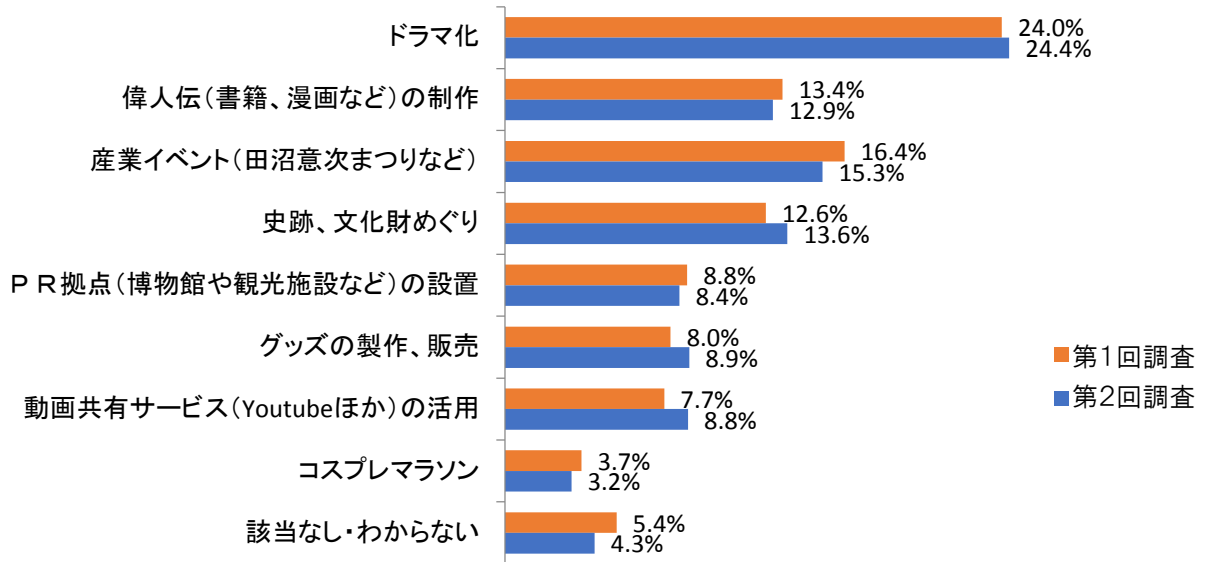
- ・「商業重視の政策」だと回答した人の割合が前回に比べ 1.7%増加しました。
- ・「知らない」と回答した人の割合が前回比▲4.4%で減少しました。



※田沼街道・・・田沼意次侯の城下町「相良」から東海道の宿場町「藤枝」までを結ぶ約28kmの道で、意次侯によって整備されたといわれています。

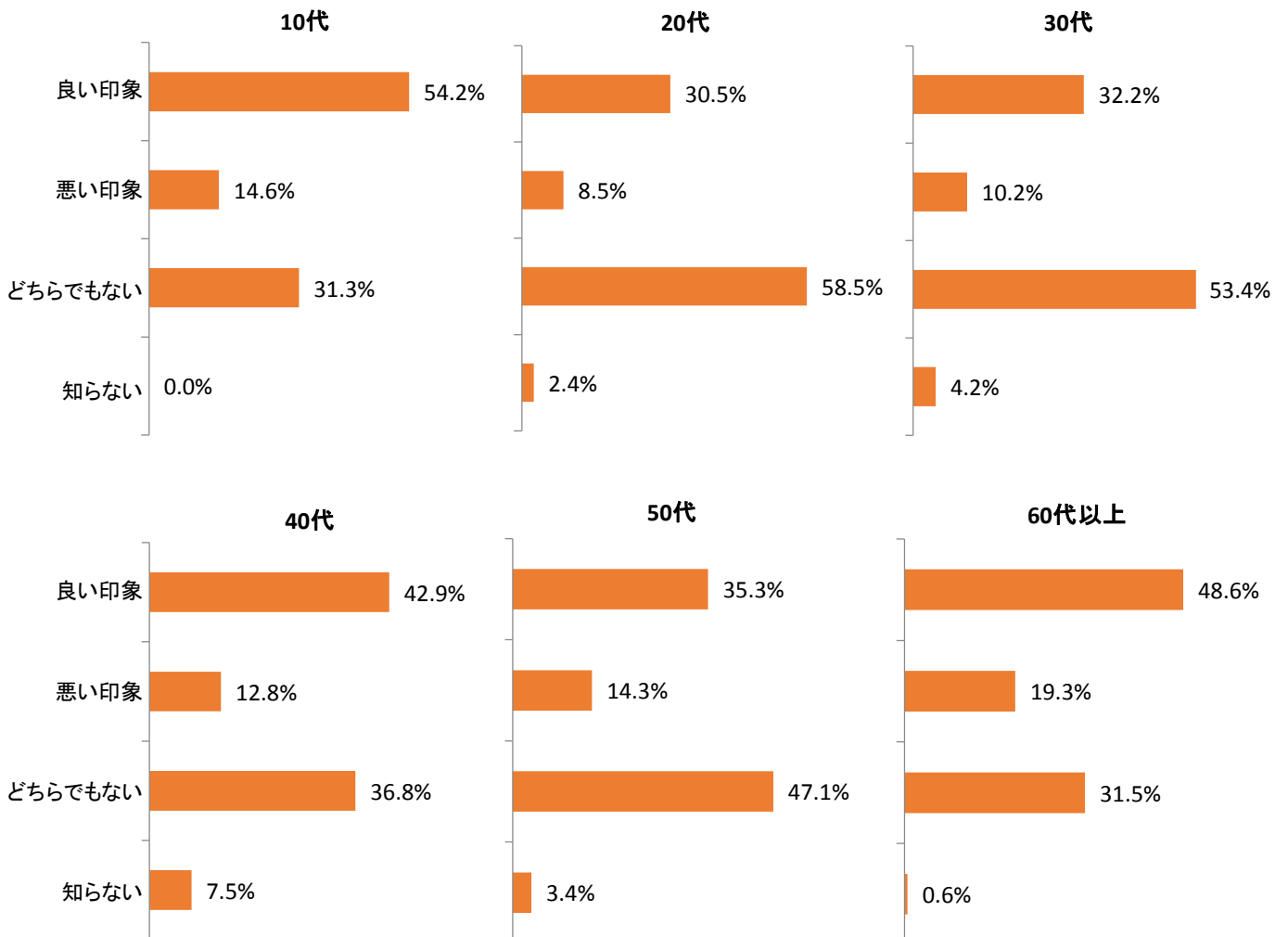
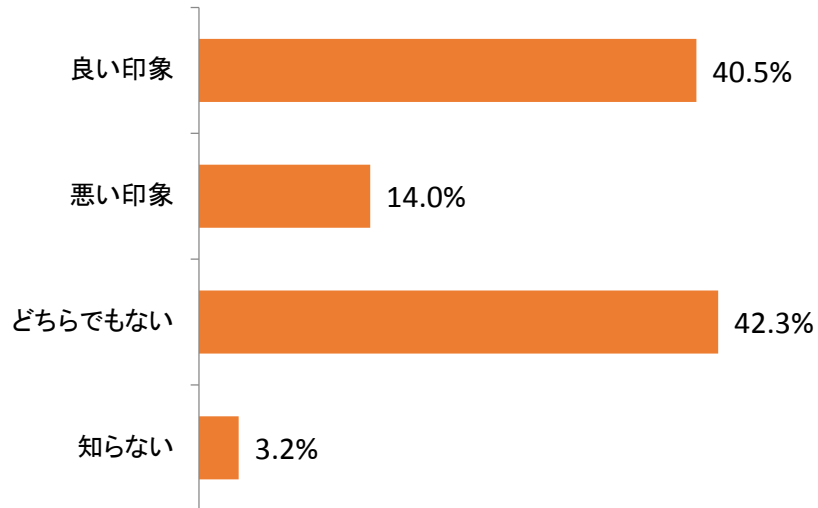
「田沼意次」のPR方法で今後、希望するもの（複数回答）

- 依然、「ドラマ化」を回答した人の割合がもっとも高い結果となりました。
- 「動画共有サービスの活用」を回答した人の割合が前回に比べ 1.1%増加しました。



**【新規】「田沼意次」のことをどう思うかについて（単一回答）**

- 「良い印象」が「悪い印象」を大きく上回る結果となりました。
- 「どちらでもない」と回答した人の割合がもっとも多くなりました。



## 牧之原市の概要

牧之原市は、静岡県の中中部地域に位置し、駿河湾を望む約 15 kmにわたる海岸線や雄大な茶園が広がる牧之原台地など、豊かな自然に恵まれている風光明媚なまちです。また、富士山静岡空港をはじめとする多様な交通インフラの整備が進み、自然と調和した人や物の新たな交流拠点として期待が高まっています。平成 17 年 10 月、相良町と榛原町が合併し、現在の市域となりました。

日本最大の農民一揆とも言われる「郡上騒動」の裁定が評価された田沼意次侯は、10 代將軍徳川家治により大名に取り立てられ、遠州相良藩主として現在の牧之原市周辺を治めました。それから意次侯は相良城の築城が許され、現在の牧之原市の礎となる城下町や相良湊の整備を進めました。

その他にも、相良城と東海道の藤枝宿を結ぶ約 28 kmの「田沼街道」の整備、平田寺や大江八幡宮などの寺社仏閣の保護、沿岸部を活かした塩づくりの奨励など、数少ない意次侯ゆかりの史跡・文化財が今も残り、その遺徳を偲ぶことができるまちです。

牧之原市では、ゆかりの偉人「田沼意次侯」の改革精神を受け継ぎ、意次侯の「賄賂政治家」という悪いイメージを払拭するとともに、功績を広く知らしめることを主な目的とした『“田沼再興”戦略』を掲げ、意次侯を活かした魅力あるまちづくりに取り組んでいます。



平田寺（牧之原市大江）



全国初となる田沼意次侯の銅像を建立（令和 3 年 5 月）  
（牧之原市史料館前）

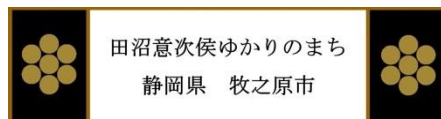
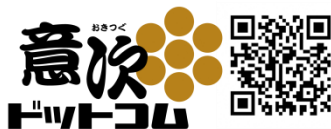


相良城の杉戸  
（般若寺：牧之原市大沢）

牧之原市ホームページ  
意次ドットコム

<http://www.city.makinohara.shizuoka.jp>

<https://okitsugu.com/>



### 【本件に関するお問い合わせ】

牧之原市役所 社会教育課 文化振興係

TEL：0548-53-2646

E-mail：kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp